大日本コンサルとエーティック（札幌）

事業基盤強化へ提携

経験、情報融合し新市場開拓

大日本コンサルタントは、札幌市を拠点とする建設コンサルタント・エーティック（舟田清志代表）と両社の事業基盤の強化と拡大を図るため、包括的な業務提携を結ぶことで基本合意した。両社が培ってきた豊富な実績と経験、地域情報などを融合することで、大日本コンサルの北海道地域の市場開拓推進と、エーティックの本州の事業拡大を相互に支援する。また、両社がそれぞれ得意とする技術領域で相互に技術指導と技術支援をするほか、構造物の計測、モニタリング、解析、診断などの技術開発と事業開発に共同で取り組む。今後、具体的な提携の内容、方法を検討していく。

エーティックは1973年に設立、本社を札幌市西区二十四軒1条5―6―1に置く。資本金は4500万円で、従業員は96人。

主に北海道内の業務を中心に、得意分野とするトンネル、ダム、橋梁、法面、河川堤防などの計測、調査、点検、解析や環境調査などの分野で競争力を発揮している。

大日本コンサルはこの間、北海道の市場環境を踏まえ、市場開拓に向けた受注活動の強化策を検討していた。また、現場の点検、調査、計測から解析、診断、設計といった一連のエンジニアリングが求められる保全事業や防災事業への対応力強化、総合空中物理探査の新たな事業展開や高精度浅部地下探査システムなどの商品化を進めるため、効率的に計測、調査、点検、解析などができる体制整備が課題となっていたことから、この分野の有力な提携先を模索していた。

2008年4月14日　建設通信新聞